

# おがまち日奈久ニュース

令和7年8月号  
(第192号)  
発行者  
日奈久住民自治会

日奈久の人口  
(6月末現在)  
男 1,005人  
女 1,213人  
計 2,218人  
(前月比-7人)  
(2009年末3,444人)

「ありがとう」が  
行き交うまち 日奈久  
身近な人に「ありがとう」  
愛する日奈久に「ありがとう」  
訪れる人に「ありがとう」



## 日奈久校区ふれあい委員 委嘱状交付式&研修会が開催さる

7月10日(木)ゆめ倉庫に於いて、八代市社会福祉協議会・日奈久校区民生児童委員・市政協力員・婦人会・老人会関係者出席のもと、ふれあい委員の委嘱状交付式と研修会が実施されました。

日奈久校区福祉推進協議会竹林茂

晴会長の挨拶後、ふれあい委員75人を代表して、新田町の泉ミドリさんに会長から委嘱状が交付されました。

### 【講演1】

「地域包括支援センターについて」  
第6包括センター長 松下和聖氏

○地域包括支援センターの主な4つの業務は、①介護・福祉・医療・保険に関する相談②権利擁護(高齢者虐待、成年後見制度、消費者被害等への対応)③介護保険の要支援1・2の方のケアマネージャーの業務や予



委員ふれあいを受け取る委嘱状

り逢う地域づくり」  
生活支援コーディネーター  
宮西孝彰氏

○要介護者にならないためのこれからの介護予防の姿として次の3つがあります。①社会参加に努める②居場所・つどい場・支え合いの地域づくりを進める③健康長寿の秘訣は、社会性がある、毎日よく動き、良く食べてフレイル(虚弱)予防に努める。

○ふれあい委員について  
ふれあい委員の必要性や高齢者への見守り・声かけを通して《誰もが安心してくらすことができる福祉のまちづくり》についての説明がありました。

議題「見守り対象者名簿」の



参加者に入る聴き講

## 「24時間テレビ」 募金活動にご協力を!

公益社団法人24テレビチャリティ委員会、福祉車両はもとより、パラリンピックに向けて、障がいスポーツの「スポーツ義足」や「車椅子」の贈呈、盲導犬などの育成、海外への医療・保健衛生の援助、地震・水害に対する義援金の送付などを行ってまいります。

今年も次の日程で募金活動を行います。婦人会と日奈久小・中学校生徒が参加します。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

日時  
8月30日(土)  
午後3時~午後6時

場所  
マルシヨク日奈久店

## 8月の行事から

- 10日(日)野球大会
- 11日(月)山の日
- 21日(木)日奈久中マースクール~22日
- 25日(月)小・中学校2学期始業式
- 30日(土)小・中資源回収
- 〈会議等〉
- 8日(金)市政協力員例会
- 18日(月)運営委員会
- 19日(火)広報部会

## 住民自治会運営委員会から

7月15日(火)開催の運営委員会から、記事に掲載しなかった主な事項をお伝えします。

○生活環境部会

・7月26日(土)午前6時から津森小学校遭難の碑広場の清掃を行います。皆様のご協力を!

○事務局

・日奈久校区自主防災会総会を8月28日(木)午後7時から日奈久ゆめ倉庫にて開催します。危機管理課からの講話を予定しています。

・日奈久アグリ様より、トウモロコシ収穫祭を機に日奈久住民自治会に寄付金をいただきました。ありがとうございました。

## 九月は日奈久で山頭火 今年で26年目!

山頭火が泊まった宿で残っているのは、全国で「織屋」だけです。ノーベル賞受賞者の「大村智」さん、俳優の「竹中直人」さんをはじめ、県内外からの方々が織屋を訪れておられます。今後も「日奈久にしかない山頭火の泊った木賃宿」を大切にしていきたいものです。

## 織屋ボランティア募集



## 俳句・絵手紙 募集!

### ☆俳句

- ①題材自由 自作未発表作品
- ②一般の部  
一組3句まで投句料千円  
(何句でも応募可)  
ジュニアの部(小中高生)  
一人2句 無料
- ③応募方法

### ☆絵手紙

①テーマ  
「日奈久はいいな」「ありがとう」  
②応募方法  
はがきに描きホストに投函  
(差出人氏名・住所・年令・電話番号記入)  
何点でも応募可 無料

(俳句・絵手紙送付先)

〒869-5135

八代市日奈久中町516

日奈久温泉観光案内所

TEL 0965-38-0267

※俳句・絵手紙の締め切り  
9月30日必着

## 資源回収のお願い

## 日奈久小・中学校PTA

資源回収を下記の日程で実施いたします。この収益金は、児童生徒の教育活動の充実に使用させていただいています。地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

◇日時 8月30日(土)午前7時00分~8時30分(小雨決行)

◇回収品目

- ①新聞古紙(広告紙がまざっていても可)
- ②雑誌  
(雑誌、週刊誌、本、教科書、ノート、カタログなど)
- ③段ボール(テープやホッチキスは、ついていても良い)
- ④アルミ缶(中は必ず洗い、つぶさない)
- ⑤ペットボトル(キャップとラベルを外し、きれいに洗った透明のもの。なるべくつぶさずそのままの状態)
- ⑥ビールびん(大・中)ビールケースのみも可
- ⑦一升びん(茶色の一升びんのみ)

※びんやアルミ缶の中は、何も入っていない状態をお願いします。  
※アルミ缶以外の缶は回収しません。  
※回収品は、朝7時までにお出してください。  
※雨の場合、紙類がぬれないような配慮をいただければ幸いです。  
※雨がひどい場合の中止については、午前6時30分までに保護者には安心安全メールで、各町内の皆様には、PTAの地区委員の責任者が連絡します。  
※詳しくは学校から回覧されるプリントでご確認ください。



昨年の回収の様子

## 暑さにも負けず ナイスショット！ グラウンドゴルフ大会開催 主管 日奈久スポーツ協会

7月2日（水）日奈久ドリームランドシー・湯・遊においてグラウンドゴルフ大会が開催されました。梅雨明けの蒸し暑い中でしたが、17人の参加でした。

開会式で協賛いただいた日奈久郵便局渡邊局長

からの「ホールインワンを目指して頑張ってください」との挨拶があり、その後競技が始まりました。



ナイスショット連続の参加者

ホールボストにボールがガチャガチャと当たって入ったり、通過したりして一喜一憂の音が響いていました。2ラウンドの競技終了後はホールインワンゲームを行いました。



郵便局長より優勝賞を受け取る西村一夫氏

また、11月にもグラウンドゴルフ大会開催予定です。多数の参加をお待ちしています。

## 婦人会 身近な人の命を救う救命処置を学ぶ 令和7年度 日赤講習会に参加しました

6月18日（水）ゆめ倉庫にて講習会を実施しました。出席者は25人（そのうち2人は男性）。講師は日赤熊本県支部の江上壽帆氏でした。呼吸が止まり、心臓が動いていないと思われる人を助ける応急処置の仕方（心肺蘇生）の講習です。救急車が来るまで平均10分かかるそうなので、AEDを使用することで命が助かる確率が高くなります。1分経つごとに命が10%縮まるということとです。

心肺蘇生とAEDの使い方  
※人が倒れていたら、安全な場所か、大出血などないか確認します。  
1. 反応を確認する（肩を叩いて「大丈夫ですか」と声をかける）  
2. 人を呼ぶ（119番通報する人、AEDを持つ人）

3. 呼吸を見る（胸と腹の動きを見る。観察は10秒以内）
4. 胸骨圧迫（心臓マッサージ）強く（胸の真ん中を垂直に5cmくらい押し下げる。1分間に100〜120回休まずに行う）
5. AEDの電源を入れ、音声の指示に従い操作する（パッドを貼る場所は、濡れていたり薬がついていたりしないよう拭くことが大切）
6. 救急車が到着したら救急隊へ胸骨圧迫は、「強く、速く、休まず」に行います。かなり体力がいるので、交代する人が多くいた方が良いでしょう。AEDの使い方も慌てず落ち着いて取り組まなければなりません。参加者は真剣に取り組ましました。婦人会では、これまでも何回も講習

### 福祉会コーナー

#### いきいきサロン紹介 竹之内町

7月9日（水）竹之内公民館にて八代第2中学校職場体験学習の2年生射場さん、立場さん及び八代市社会福祉協議会から藤本さん、宮西さんを迎えて町内参加者12名で七夕飾りを行いました。

まずは自己紹介に始まり、宮西さんのギター演奏でいきいきサロンの歌と他2曲を合唱して、七夕飾りの折り紙と各人願掛けの短冊を仲良く作っていました。

生徒たちが知らない折り紙「奴さん・だまし舟」の折り方や遊び方を教え、孫と遊ぶ感じでみんな楽しく作りました。

完成した七夕飾りと皆で記念撮影、恒例の誕生会にも参加してもらった楽しい一日でした。



中学生と仲良く七夕飾り作成



真剣に取り組んだ救命処置

### 元氣隊がやってきた

7月4日（金）温泉神社には18人が集まりました。この事業は、「元気だけん！くまモン県プロジェクト」の一環で、熊本県とオールトヨタが一緒になって地域の要望を受けて応援する活動です。トヨタの元氣隊が8人、八代市観光振興課から2人、

最後に射場さんは「医者」、立場さんは「箱根駅伝出場」との抱負・感想を聞き、医者になったら参加者の健康と長寿のために診察してもらうようお願いして解散しました。



出来上がった七夕飾りで記念撮影

### 絵手紙が届きました



宮地町在住の角義雄さんからトウモロコシ収穫祭のお礼の気持ちが届きました。



ペンキ塗りに励む元氣隊の皆さん

### 銀光展に入賞

#### 森田初男さん（新田町）

熊本県で最も歴史がある銀光展が7月8日（火）から13日（日）まで県立美術館分館で開催され、一般応募した森田さんがファーストフレーム賞を受賞しました。入選は3回目。見上げたダムの高さや大きさが力強く描かれていました。



森田さんとその作品



佐藤さんとその作品

会員の佐藤士郎さん（塩南町）は100号の大幅面に子やぎを中心にヤギの群れを描いていました。